

令和5年7月19日

令和5年度第4回教育委員会定例会会議録

鹿児島県教育委員会

令和5年度第4回教育委員会定例会会議録

日時 令和5年7月19日（水）
14時00分～16時10分

場所 教育委員会室

出席者
地頭所教育長
島津委員
原之園委員
馬場委員
桶谷委員

（事務局職員）

末吉 副 教 育 長
黒木 教育次長兼生徒指導総括監
内村 総務 福 利 課 長
中島 教 職 員 課 長
永田 教職員課人事管理監（小中）
水島 義務教育課長兼学校教育ICT推進監
紺屋 高 校 教 育 課 長
山元 高 校 教 育 課 生 徒 指 導 監
萩之内 特 別 支 援 教 育 課 長
内園 高 校 教 育 課 全 国 高 等 学 校 総 合 文 化 祭 推 進 室 長
徳田 保 健 体 育 課 長
中村 社 会 教 育 課 長
西小野 文 化 財 課 長
牧野田 人 権 同 和 教 育 課 長
泊 総 務 福 利 課 企 画 監
波之平 総 務 福 利 課 長 補 佐

議 決 事 項

件 名	提 案 理 由	審議の状況	採決の次第
議案第1号 学校職員の懲戒処分について	学校職員の非違行為について、地方公務員としての責任を問おうとするものである。	特記事項なし	決 定
議案第2号 鹿児島県スポーツ推進審議会委員の任命について	鹿児島県スポーツ推進審議会委員の辞任に伴い、その後任を任命しようとするものである。	特記事項なし	決 定

会 議 要 旨

1 開会

2 会議の公開等について

議案第1号，議案第2号及びその他（4）並びにその他（5）については，非公開で審議する旨教育長から発議があり，全会一致で議決された。

3 令和5年度第3回教育委員会定例会会議録について

令和5年度第3回教育委員会定例会の会議録について，承認する旨，教育長から発議があり，全会一致で議決された。

4 その他

(1) スクール・ミッションについて

－ スクール・ミッションの最終案について －

〈高校教育課長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(島津委員) 学校経営において最も大切なスクール・ミッションが，形骸化しないように生かしていく必要がある。スクール・ミッションに基づくスクール・ポリシーをしっかりと作っていただきたい。

(高校教育課長) スクール・ミッションはまさしく理念であるので，形骸化しないように，随時更新していきたい。

(馬場委員) 改正学校教育法施行規則通知及び令和2年11月25日付けの文科省発出文書には，スクール・ミッション策定の留意事項が記載されており，在籍する生徒及び教職員その他の学校内外の関係者に対して分かりやすく当該高等学校の役割や教育理念を示すものとなるよう再定義することが望ましいこと，その際，各高等学校間のいわゆる学力差を固定化・強化するものとならないように十分配慮することとある。また，中学生でもわかりやすく明確に定義することとされている。しかし，今回策定されたスクール・ミッションは各学校の教育方針や，校訓，校長の挨拶等からキーワードを抽出して作成されているので，記載内容の出典が異なり学校ごとに作成の視点に乖離があり分かりにくくなっている。熊本県等のように，策定する項目を決めて作成した方がわかりやすいと思う。

また，鶴丸，甲南，楠隼，南大隅にのみリーダーという文言があるが，各学校間の学力差を固定化しないために言葉を柔軟に使い，工夫していただきたい。

保護者委員としての観点から，中学生が進学先を選択するにあたって，わかりやすい内容だと良いと思う。進路に迷う中学生の参考となるようにしていただき，学校の教員や在校生にとってもスクール・ミッションが良い影響になると思うので，ぜひ再検討

していただきたい。

(高校教育課長) 本県としては、文科省から示されている観点で整理し、各高校の存在意義、高校に期待されている社会的役割、目指すべき高等学校像という観点で整理した。令和2年の11月25日以前に、中教審のワーキンググループが審議まとめを出しており、スクール・ミッションの再定義の必要性について記載された部分には、地元自治体を初めとする地域社会の関係機関との丁寧な意見交換を通じて、地域における高等学校教育のあり方に関する検討を行うことが必要と記載されている。

各高校が社会から期待されている様々な役割を、改めて高等学校の関係者が理解するためのものであることに留意することとされているので、学校、地元自治体、保護者、PTA、地域の方々の御意見を聞きながら、社会的役割について意見交換し、県教委で検討した。公立高校を地元と一緒に作っていく感覚を持っていただくための過程を重視しており、様々な教育方針や校長の経営方針が根拠となっているのは、地域とのやりとりの結果としてである。

学力差の固定化にならない「リーダー」の使い方については、地域からどのような期待をされているか、学校として使用したものであり、地域や関係者の意向の結果である。

中学生が進路選択に役立つように、ミッションはある程度間口を広く作っておいた方が、各学校としてより具体を作りやすいと思うので、この後策定されるスクール・ポリシーにおいて、資質能力に関する方針、教育課程の編成、目指す資質能力を育てるにあたって入学者の受け入れの3つのポリシーを策定することとしているので、中学生の進路選択の参考になるのではないかと思う。

(馬場委員) 教育目標をそのまま記載している学校もあり、出された意見がしっかりと反映されているのか疑問に思うので、再検討すれば内容をより良いものにできると思う。スクールミッションはポリシーの前提となる重要なものなので、中学生にも分かるような内容に検討していただきたい。

(高校教育課長) 学校や市町村教育委員会において、たたき台として使われた部分が相当の部分として受け入れられた。これを尊重したいので、御理解いただきたい。ある程度の期間をもって策定するので、ポリシーを策定する際に、学校に指導していきたい。

(教育長) 各学校に確定したスクール・ミッションを通知する際に、教育委員会定例会での委員の御意見を学校に伝える。今後の作成に生かしていただきたい。

(原之園委員) 7月末で策定された後のスケジュールについて、教えていただきたい。

(高校教育課長) 策定後は、各学校に通知しホームページに掲載する。スクール・ポリシーは令和6年度中に策定予定なので、その旨周知してい

きたい。

〈質疑終了〉

(2) 公立高等学校「学校紹介 1分動画」について

－ 公立高等学校「学校紹介 1分動画」について －

〈高校教育課長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(島津委員) 1分にまとめるのは大変だと思うが、上手に作成されている学校が多かった。どれくらいの中学生に見てもらおう想定なのか。

(高校教育課長) コンテストの目的は、中学生に興味をもってもらうことであり、視聴の状況によっては投票期間を延長する予定である。なかなか視聴数が伸びていないので、夏休み期間を利用して見ていただけるように、改めて通知したい。

(原之園委員) 中学生に見てもらおうことも目的なので、視聴できる期間をぜひ延長していただきたい。

(桶谷委員) 中学生への広報はどのようにしているのか。何か表彰する予定はあるのか。

(高校教育課長) 中学生の広報は、市教委を通じて各中学校に依頼し、投票状況を見ながら呼びかけている。表彰については、ランク付けが目的ではないが、高校生の自信につなげるために上位の学校には表彰したいと考えている。高校生も他の学校の動画を見て、作成技術を高めていただきたい。できるだけ多くの方に見ていただけるように、期間を延長して周知に努めたい。

〈質疑終了〉

(3) 第47回全国高等学校総合文化祭(2023かごしま総文)活動状況について

－ 第47回全国高等学校総合文化祭(2023かごしま総文)の活動状況について －

〈高校教育課全国高等学校総合文化祭推進室長が資料に沿って説明〉

〈質疑〉

(島津委員) 総文祭が終わった後、レガシーをどのように残すかが重要である。高校生の記憶に残すだけでなく、総文祭が何か変化のきっかけになるようにしていただきたい。

(総文祭室長) 大会の準備としては、松陽高校にある県高校文化連盟と協力しているため、大会後に何か発展させられるよう検討したい。

(原之園委員) 様々な報道をしているが、開会から部門演技等が終了するまで、

マスコミにはどのように呼びかけるのか。

(総文祭室長) マスコミには7月中に2回集まっていただき、取材等について周知しており、取材の申込も多数いただいている。

(馬場委員) それぞれの総合開会式や部門の状況を、Y o u T u b e のライブ等で発信しないのか。

(総文祭室長) 総合開会式及びパレードは、県の公式チャンネルでライブ配信する予定である。

(馬場委員) 各部門についてダイジェスト版等でまとめて、発信していただきたい。

〈質疑終了〉

5 議案

議案第1号 学校職員の懲戒処分について
(非公開)

議案第2号 鹿児島県スポーツ推進審議会委員の任命について
(非公開)

6 その他

その他(4) 教育委員会の事務の点検・評価について
(非公開)

その他(5) 地域文化財功労者表彰の候補者の推薦について
(非公開)

7 閉会